

吉野町・川上村の連携によるバスサービス提供について

再編案（平成 27 年 10 月）

① 路線

<現 状>

- ・奈良交道路線バス： 八木⇨大淀バスセンター⇨上市駅⇨樫尾（一部国栖）⇨杉の湯 ——
- ・やまぶきバス： 上市駅⇨国栖（一部樫尾）⇨杉の湯⇨川上村内 ——
- ・スマイルバス： 吉野病院⇨上市駅⇨南国栖、吉野病院⇨吉野町内 ——



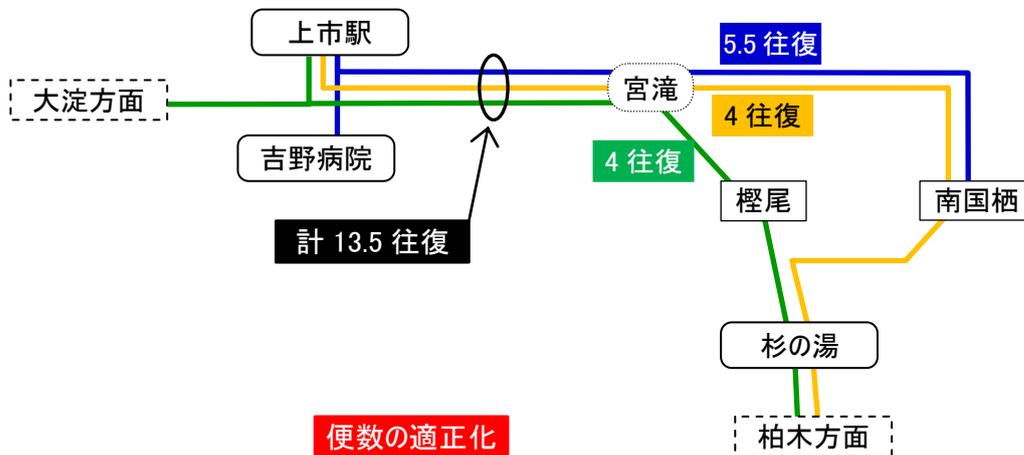
<再編（案）>

- ・広域（急行）： 吉野病院⇨上市駅⇨樫尾⇨杉の湯 ——
- ・広域（地域連携）： 吉野病院⇨上市駅⇨南国栖⇨杉の湯 ⋯⋯
- ・地域（町村内）： 杉の湯⇨川上村内 ——

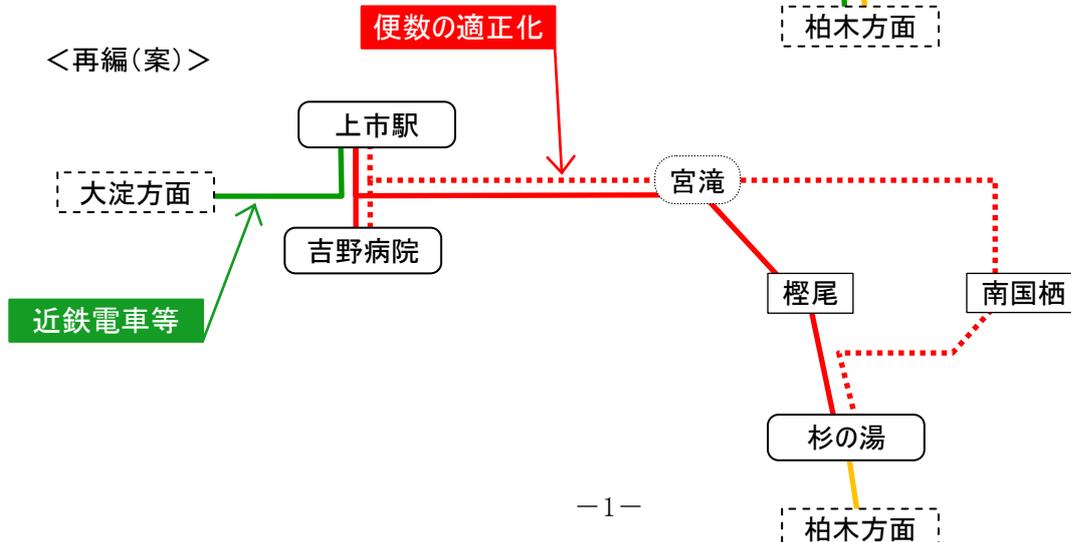
※広域（急行、地域連携）は、川上村・吉野町による相互乗り入れ

図 現状と路線再編のイメージ

<現 状>



<再編(案)>



## ② 便数・ダイヤ

### <現 状>

- ・現状では、図に示すように上市駅～国栖・杉の湯間において、奈良交通、スマイルバス、やまぶきバスを合わせ1日に13.5往復のバスが運行されている。
  - ・これらが、同じ時間帯に同じ方向に向かって運行するケースもある。
- 例1) 上市駅着 9:31 (やまぶきバス)、9:35 (スマイルバス)
- 例2) 上市駅発 9:54 (奈良交通)、10:25 (スマイルバス)、10:25 (やまぶきバス)
- 例3) 上市駅着 14:59 (奈良交通)、15:05 (スマイルバス)



### <再編(案)>

- ・次の視点から、便数の適正化を図る。
- a) 自家用車を自由に利用できない高齢者や高校生の日常生活の活動機会を保障する。
- ・食料品等の買い物や定期的な通院に出掛け、買い物や受診を終えて自宅に戻れるバスダイヤを設定する。
  - ・高校生の登校や夕方の帰宅に利用できる便を設定する。
- b) 川上村、吉野町のコミュニティバスと連携を図る。
- ・大和上市駅＝杉の湯間は、各々のコミュニティバスを相互乗り入れすることにより、連携を図る。
  - ・杉の湯における川上村内のコミュニティバスとの連絡を図る。
  - ・スマイルバスの役割(小・中学生の通学便など)を損ねないよう調整を図る。